

12月  
定例会

## のざき正志・定例会一般質問より

質問

小型家電リサイクル法が本年4月施行になる。当市のリサイクルの現状について回収、回収量、処分、活用方法の課題はどうか。今後の取組はどうか。

答弁

小型家電は、不燃物としてステーション収集している。年間処理量は1602ト。破碎して鉄、アルミニウムは資源として回収し、売却、再利用している。どんな方法があるか調査検討する。

質問

逼迫する電力事情を背景に、省エネ対策として公共施設へのLED照明導入は積極的に検討すべき。リース方式での導入はどうか。庁内の設置状況は。

答弁

昨年度109灯設置のうち、64灯をLED照明で設置した。原則LED照明を採用している。現在、全市的取組みを検討に入っている。三条庁舎の照明設備のLED化率は46.3%で全体では15.8%となっている。今後は節電を進めるため計画的に順次改修する。

質問

骨髄バンクドナーに対して負担軽減策と合わせて、市民への広報等で理解を深める取り組みについて、どう検討、推進できるか。

答弁

もう少し広い世の中、全体で事業目的、効果を考えていくべきである。これまでも献血会場等での啓発には取り組んできている。今後とも、ドナー登録の啓発について、各機関と協力して取り組んでいきたいと考えている。

質問

全国瞬時警報システム(ジェイアラート)について、9月の試験放送で2回目に不具合があったが活用、運用に問題はないのか。

答弁

2回目の試験で国、消防庁からの情報を受信できず、同報系防災行政無線による放送が出来なかった。現在、代替機で運用している。送られてくる情報は正常に受信している。12日の再試験は延期となった。本市としても、再試験日が決まり次第市民へ広報し実施する。

## 連続勝利で希望の日本を！「日本再建元年」

## 結党 50 周年へ庶民の暮らしを守る！公明の底力を！今こそ！

新しい年が明けました。昨年12月の衆院選を大勝利(選挙区9名、比例区22名、計31名)で出発しました。庶民の暮らしを守る。今こそ庶民の為の、政治を打ち立て、希望の日本再建の為、徹して現場へ飛び込み、暮らしの課題を五体で受け止め、国と地方のチーム力で政策実現に公明の底力を発揮する時です。政治決戦の年、夏の首都決戦である東京都議選、参院選も実施されます。



「庶民の代表！常に現場から！行動する頼れる男」として活動し。原点の結党大会スローガン、大衆福祉の公明党。日本の柱公明党。を実現する議員活動です。支援者の皆様方よりの期待に応えるべく更に働いてまいります。

ホームページはこちら <http://www.komei.or.jp/km/sanjo-nozaki-masashi/>